

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月25日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 クリップコーポレーション  
 コード番号 4705 URL <http://www.clip-cor.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 井上憲氏  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部担当兼マネージャー (氏名) 徳野順一  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 052-732-5200

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	2,231	△6.7	326	△24.2	328	△24.3	182	△25.4
25年3月期第2四半期	2,391	△1.7	430	△10.5	433	△12.9	244	△10.7

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 181百万円 (△24.8%) 25年3月期第2四半期 241百万円 (△11.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	40.69	—
25年3月期第2四半期	54.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	6,632		5,779		87.1	
25年3月期	6,656		5,777		86.8	

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 5,779百万円 25年3月期 5,777百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,842	△0.5	945	△3.1	951	△2.9	561	△1.4	125.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	4,536,000 株	25年3月期	4,536,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	50,712 株	25年3月期	50,605 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	4,485,345 株	25年3月期2Q	4,485,421 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業的前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種の景気浮揚策により、円高の是正・株価の上昇等、徐々に景況感は改善されつつありますが、財政立て直しのための増税と景気対策の中で注視すべき状況が継続するものと考えられます。

学習塾業界におきましても、新学習指導要領の改訂に伴い学習塾へのニーズは高まっているものの、個別学習塾の増加により各社の生存競争はますます過激さを増してきております。

こうしたなか、当社グループにおきましては、厳しい環境の下、生産性効率を低下させずに質の高い教育サービスの提供を実現させるため、教室の統廃合の実施や学習指導担当者の効率的配置のほか、理科実験授業・野外体験授業及び農業体験授業等の新たな教育サービス等、継続して取り組んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高22億31百万円(前年同期比1億59百万円減)となりました。

利益面につきましては、営業利益3億26百万円(前年同期比1億4百万円減)、経常利益3億28百万円(前年同期比1億5百万円減)、四半期純利益1億82百万円(前年同期比62百万円減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### (教育事業)

子会社である株式会社螢雪ゼミナールを含む当第2四半期連結累計期間の平均生徒数は7,535名(前年同期比5.9%減)となりました。この結果、売上高は13億35百万円(前年同期比77百万円減)となり、セグメント利益は1億69百万円(前年同期比59百万円減)となりました。

#### (スポーツ事業)

一方、スポーツ事業につきましては、当第2四半期連結累計期間の平均生徒数は19,681名(前年同期比10.9%減)となり、売上高7億37百万円(前年同期比79百万円減)、セグメント利益は2億1百万円(前年同期比38百万円減)となりました。

#### (飲食事業)

添加物・保存料を使用しない弁当の宅配事業を展開しており、当第2四半期連結累計期間の売上高は1億33百万円(前年同期比3百万円増)、セグメント損失は21百万円(前年同期はセグメント損失21百万円)となりました。

#### (その他)

バスケット教室事業・金属加工事業・農業事業等を行っており、当第2四半期連結累計期間の売上高は30百万円(前年同期比6百万円減)、セグメント損失は23百万円(前年同期はセグメント損失17百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産合計は55億9百万円(前連結会計年度末比31百万円減)となりました。

これは主に、現金及び預金が52百万円減少したことによるものであります。

#### (固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産合計は11億22百万円(前連結会計年度末比6百万円増)となりました。

これは主に、無形固定資産が5百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債合計は7億78百万円(前連結会計年度末比33百万円減)となりました。

これは主に、未払法人税等が38百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債合計は75百万円(前連結会計年度末比7百万円増)となりました。

これは主に、退職給付引当金が8百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は57億79百万円(前連結会計年度末比2百万円増)となりました。

これは主に、利益剰余金が3百万円増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フロー状況の分析)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前年同期末に比べ80百万円増加し、43億2百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は1億11百万円(前年同期比92百万円減少)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益が3億24百万円(前年同期比1億4百万円減少)あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は1億84百万円(前年同期は60百万円の減少)となりました。

これは主に、定期預金の預入による支出が2億29百万円(前年同期は79百万円)あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は1億30百万円(前年同期は1億80百万円の減少)となりました。

これは主に、配当金の支払額による支出が1億79百万円(前年同期は1億79百万円)あったことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期は、主力事業であります教育事業及びスポーツ事業におきまして平均生徒数実績が、教育事業は予想比387名減(△4.9%)、スポーツ事業は予想比521名減(△2.6%)と予想を下回る水準で推移しました。

このため、連結売上高及び営業利益等は予想を下回る水準となりました。

第3四半期以降、生徒数増加のための各種対策や講習会・映像授業等の販売強化等の対策を図るとともにコスト削減に努めることにより、通期については前回公表数値と同額を予想しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,257,563	5,204,799
受取手形及び売掛金	23,367	33,448
商品及び製品	113,138	117,302
原材料及び貯蔵品	8,804	9,119
その他	137,722	144,892
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	5,540,589	5,509,556
固定資産		
有形固定資産	288,720	290,257
無形固定資産	47,866	53,508
投資その他の資産	779,736	779,059
固定資産合計	1,116,323	1,122,825
資産合計	6,656,912	6,632,381
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,385	26,531
短期借入金	200,000	250,000
未払法人税等	173,567	134,579
賞与引当金	83,092	86,657
資産除去債務	—	766
その他	322,771	279,520
流動負債合計	811,815	778,056
固定負債		
退職給付引当金	46,578	55,310
資産除去債務	14,348	13,665
その他	6,938	6,085
固定負債合計	67,866	75,062
負債合計	879,681	853,118

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	212,700	212,700
資本剰余金	29,700	29,700
利益剰余金	5,555,981	5,559,064
自己株式	△37,139	△37,253
株主資本合計	5,761,242	5,764,210
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,988	15,052
その他の包括利益累計額合計	15,988	15,052
純資産合計	5,777,230	5,779,263
負債純資産合計	6,656,912	6,632,381



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	2,391,366	2,231,695
売上原価	1,395,850	1,337,898
売上総利益	995,516	893,796
販売費及び一般管理費	565,212	567,530
営業利益	430,303	326,265
営業外収益		
受取利息	970	1,145
受取配当金	1,121	1,453
保険解約返戻金	376	—
その他	2,921	1,496
営業外収益合計	5,389	4,095
営業外費用		
支払利息	1,921	1,845
その他	22	288
営業外費用合計	1,943	2,133
経常利益	433,749	328,227
特別損失		
固定資産除却損	3,946	2,417
減損損失	—	909
特別損失合計	3,946	3,326
税金等調整前四半期純利益	429,802	324,901
法人税等	185,099	142,403
少数株主損益調整前四半期純利益	244,702	182,498
四半期純利益	244,702	182,498

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	244,702	182,498
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,325	△935
その他の包括利益合計	△3,325	△935
四半期包括利益	241,377	181,562
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	241,377	181,562
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	429,802	324,901
減価償却費	17,623	16,276
減損損失	—	909
賞与引当金の増減額（△は減少）	4,139	3,565
受取利息及び受取配当金	△2,091	△2,598
支払利息	1,921	1,845
保険解約損益（△は益）	△376	—
固定資産除却損	3,946	2,417
売上債権の増減額（△は増加）	△7,426	△10,081
たな卸資産の増減額（△は増加）	4,677	△4,479
仕入債務の増減額（△は減少）	806	△5,853
前受金の増減額（△は減少）	△21,776	△40,218
未払消費税等の増減額（△は減少）	△6,416	△5,515
預り保証金の増減額（△は減少）	—	△300
退職給付引当金の増減額（△は減少）	9,256	8,732
その他	5,570	△2,814
小計	439,658	286,784
利息及び配当金の受取額	2,017	2,520
利息の支払額	△1,935	△1,912
法人税等の支払額	△235,986	△176,032
営業活動によるキャッシュ・フロー	203,754	111,360
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△79,900	△229,900
定期預金の払戻による収入	79,900	79,900
子会社出資金の取得による支出	△39,620	—
有形固定資産の取得による支出	△13,075	△19,319
無形固定資産の取得による支出	△10,292	△5,406
投資その他の資産の増減額（△は増加）	△486	△2,976
貸付けによる支出	△7,801	△10,610
貸付金の回収による収入	10,975	4,263
その他	△20	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△60,320	△184,049
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額（△は減少）	—	50,000
リース債務の返済による支出	△535	△544
自己株式の取得による支出	△53	△114
配当金の支払額	△179,418	△179,415
財務活動によるキャッシュ・フロー	△180,006	△130,074
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△36,572	△202,763
現金及び現金同等物の期首残高	4,258,562	4,505,055
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,221,989	4,302,291

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (注)1 (千円)	合計 (千円)	調整額 (注)2 (千円)	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3 (千円)
	教育事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)				
売上高								
外部顧客に 対する売上高	1,413,355	817,217	130,050	2,360,623	30,742	2,391,366	—	2,391,366
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	5,674	5,674	△5,674	—
計	1,413,355	817,217	130,050	2,360,623	36,417	2,397,041	△5,674	2,391,366
セグメント利 益又は損失 (△)	228,666	240,190	△21,515	447,342	△17,039	430,303	—	430,303

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、化粧品販売事業・金属加工事業・バスケット教室事業及び農業事業を含んでおります。

2. 調整額はセグメント間取引の消去であります。

3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (注)1 (千円)	合計 (千円)	調整額 (注)2 (千円)	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3 (千円)
	教育事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)				
売上高								
外部顧客に 対する売上高	1,335,370	737,537	133,614	2,206,522	25,172	2,231,695	—	2,231,695
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	5,046	5,046	△5,046	—
計	1,335,370	737,537	133,614	2,206,522	30,219	2,236,742	△5,046	2,231,695
セグメント利 益又は損失 (△)	169,253	201,918	△21,511	349,660	△23,395	326,265	—	326,265

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バスケット教室事業・金属加工事業及び農業事業等を含んでおります。

2. 調整額はセグメント間取引の消去であります。

3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。